

2021年11月吉日

取引先各位

株式会社KADOKAWA
デジタルコンテンツ局 ゴテレビジョン事業部
デジタルコンテンツ局 マーケティング部

『月刊ザテレビジョン』編集長交代のお知らせ

謹啓 時下、貴社におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。
また平素より、弊社事業ならびに『月刊ザテレビジョン』に対し、格別のご高配を賜り厚く
御礼申し上げます。

さて、『月刊ザテレビジョン』は、下記のとおり編集長の交代をいたしましたので
お知らせいたします。

実売 No.1 を誇る月刊テレビ情報誌として、番組情報はもちろん人気タレントのグラビアも充実させ、読者の“見たい”を網羅し続ける『月刊ザテレビジョン』に一層のご支援ご愛顧を賜りますよう、宜しく
お願い申し上げます。

謹白

記

2021年10月1日付 人事
『月刊ザテレビジョン』編集長 に就任

本田 麻己
(ほんだ まき)

本田麻己 略歴

(略歴)

ほんだまき／1976年、島根県生まれ。2000年に角川書店（現在の株式会社 KADOKAWA）に入社。「週刊ザテレビジョン」編集部に計10年半、籍を置き表紙や特集の製作、ジャニーズ事務所など大手芸能プロダクションを担当。2012年より「東京ウォーカー」の副編集長となり、並行して書籍やマンガの編集も経験。2020年4月より「関西ウォーカー」編集長。2021年10月より月刊ザテレビジョン編集長に就任。

新編集長 本田麻己コメント

「月刊ザテレビジョンはテレビ誌実売 No.1 の座を守るだけでなく更に新たな読者様を獲得するべく、3つの強みに磨きをかけ、新たなトライもして参ります。3つの強みとは『いちばん見やすいワイド番組表』『テレビ&エンタメの網羅的情報量』『人気タレントのグラビア&連載』です。これに加え今後は、特典としてデジタル写真集を付けたり、たとえばタイドラマのような熱狂的ファンを持つコンテンツを特集したりする事で新規顧客獲得を狙います。12/15に発売されるお正月特大号にもご期待ください」